

第37回中川村リニア中央新幹線対策協議会 次第

令和6年7月4日(木) 午後7時00分
中川村役場 基幹集落センター 集会室

1 開 会

2 あいさつ

3 委員委嘱

4 協議事項

(1) JR東海工事関係・・・資料1

- ・大鹿村内リニア工事進捗状況について
- ・工事用車両台数について
- ・渡場交差点付近における環境測定について
- ・その他
- ・村独自土壌試験について

(2) 県道工事関係

- ・(主)松川インター大鹿線改良事業等について・・・資料2

- ・(一)県道北林飯島線・(主)伊那生田飯田線について

5 その他

- ・リニア中央新幹線試験立会について

日 時 令和6年9月27日(金) 終日

場 所 山梨実験センター(山梨県都留市小形山271-2)

人 数 20人(中川村割当人数)※JR東海用意のバス乗り合わせ

- ・次回協議会および現場視察について

6 閉 会

第37回 中川村リニア対策協議会 資料

令和6年(2024年)7月4日

東海旅客鉄道株式会社 中央新幹線長野工事事務所(大鹿分室)
中央新幹線南アルプストンネル新設(長野工区)工事共同企業体
中央新幹線伊那山地トンネル新設(青木川工区)工事共同企業体

- ① 工事進捗および工程の見通しについて
- ② 工事用車両台数について
- ③ 環境測定について
- ④ その他

- ① 工事進捗および工程の見通しについて
- ② 工事用車両台数について
- ③ 環境測定について
- ④ その他

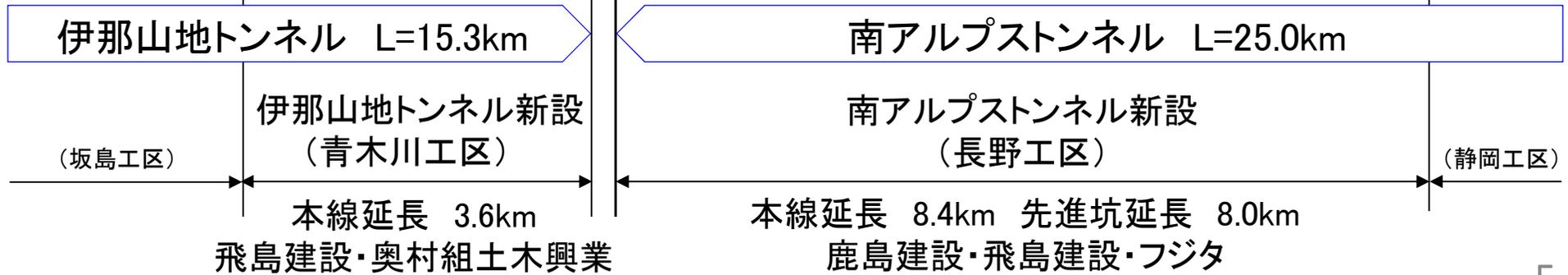
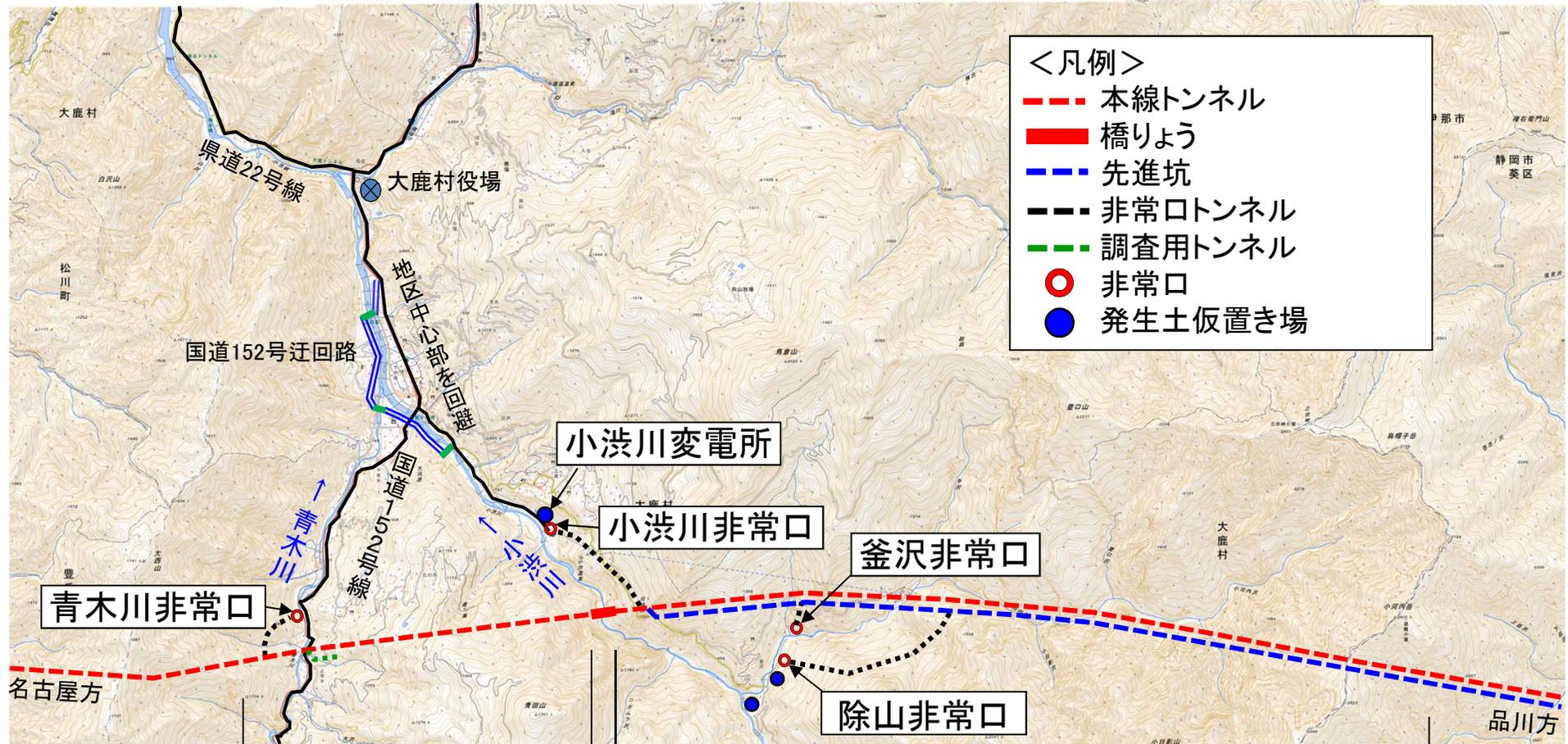
6月3日、4日に以下の2点について、大鹿村で説明会を実施しました。

3日は大河原地区を対象に、4日は全村民を対象に説明をしております。

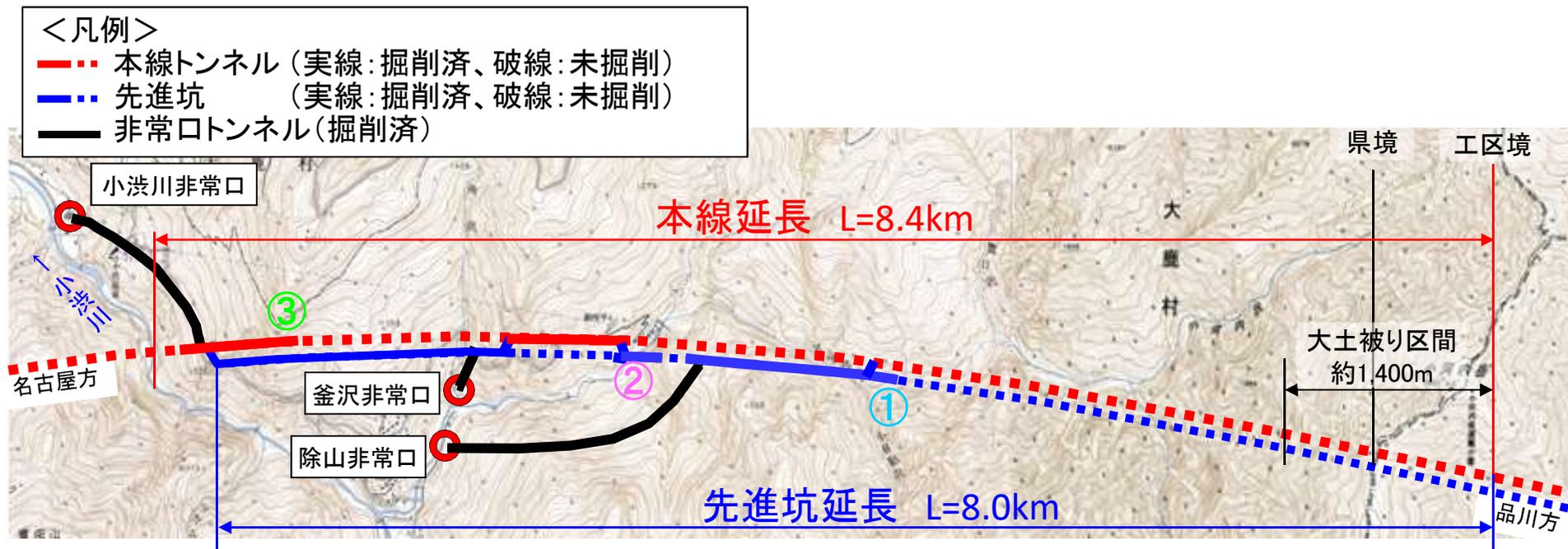
○中央新幹線南アルプストーンネル新設(長野工区)
小渋川変電所造成に係る工事説明会

○中央新幹線南アルプストーンネル新設(長野工区)
中央新幹線伊那山地トンネル新設(青木川工区)
進捗及び今後の見通しに関する説明会

大鹿村内の工事概要



南アルプストンネル新設(長野工区)の進捗状況



- ① 除山非常口からは先進坑を品川方に掘削を進めています。
- ② 釜沢非常口からは先進坑を品川方に掘削を進めています。
- ③ 小渋川非常口からは本線トンネルを品川方に掘削を進めています。

- 非常口トンネル 進捗率 掘削完了
 - ・小渋川非常口トンネル 掘削開始2017年7月 完了2019年4月
 - ・釜沢非常口トンネル 掘削開始2020年3月 完了2021年8月
 - ・除山非常口トンネル 掘削開始2017年4月 完了2022年3月
- 先進坑 進捗率 約4割
 - ・小渋-釜沢間 掘削開始2019年8月 貫通2021年12月
 - ・除山-工区境 掘削開始2022年3月
- 本線トンネル 進捗率 約2割

☆南ア(長野工区)全体 進捗率 約4割

伊那山地トンネル新設(青木川工区)の進捗状況



○青木川非常口からは本線トンネルを品川方に掘削を進めています。

○非常口トンネル 進捗率 掘削完了

・青木川非常口トンネル 掘削開始2020年7月 完了2021年8月

○調査用トンネル 進捗率 掘削完了

・調査用トンネル 掘削開始2023年1月 完了2023年10月

○本線トンネル 進捗率 約2割

・非常口交点部-名古屋方工区境 掘削開始2021年9年 完了2022年5月

☆青木川工区全体 進捗率 約3割

各非常口トンネルからの掘削状況

小渋川非常口(本坑)



除山非常口(先進坑)



釜沢非常口(先進坑)



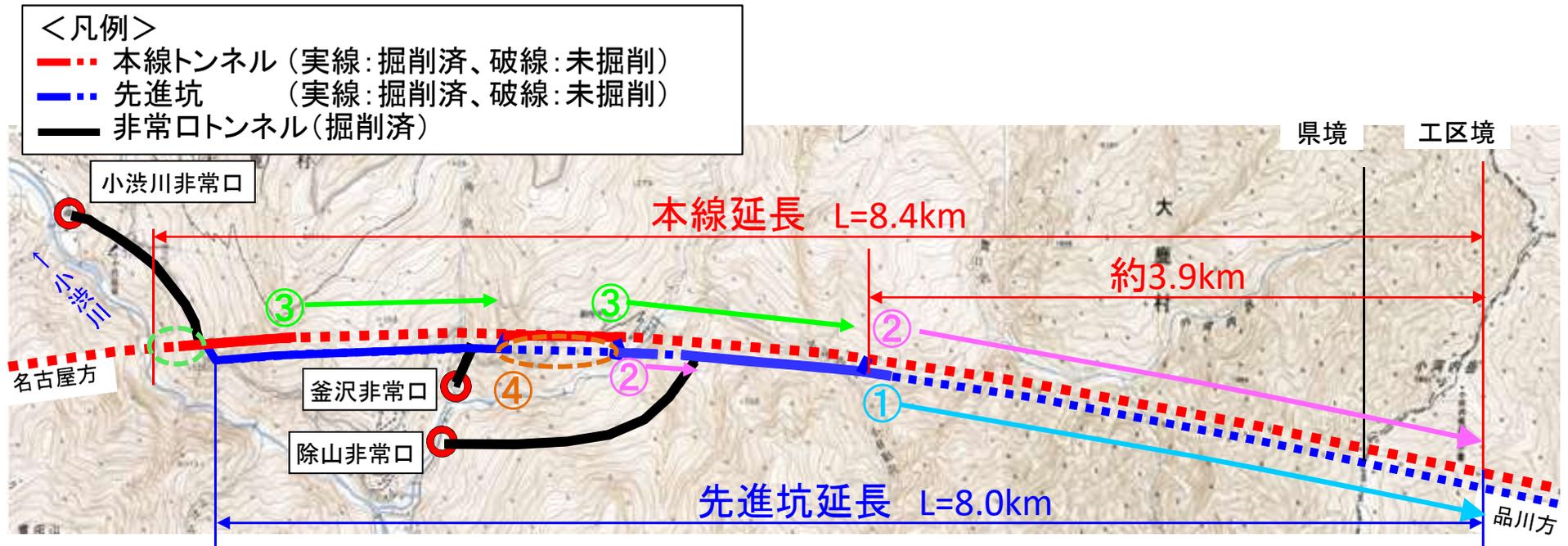
青木川非常口(本坑)



【工事工程の精査に伴う前提条件】

- ①大鹿村リニア連絡協議会(2021年12月)で提示した工事工程(以下、前回計画といたします。)に、これまでの掘削実績を反映しました。
- ②今後施工する未掘削区間に対しては、これまでの先進坑での掘削実績や前方調査結果等を踏まえた地質状況を精査し反映しました。

南アルプストンネル新設(長野工区)の今後の掘削順序



①除山先進坑掘削班

除山先進坑を品川方工区境まで掘削を進めます。

②釜沢先進坑掘削班

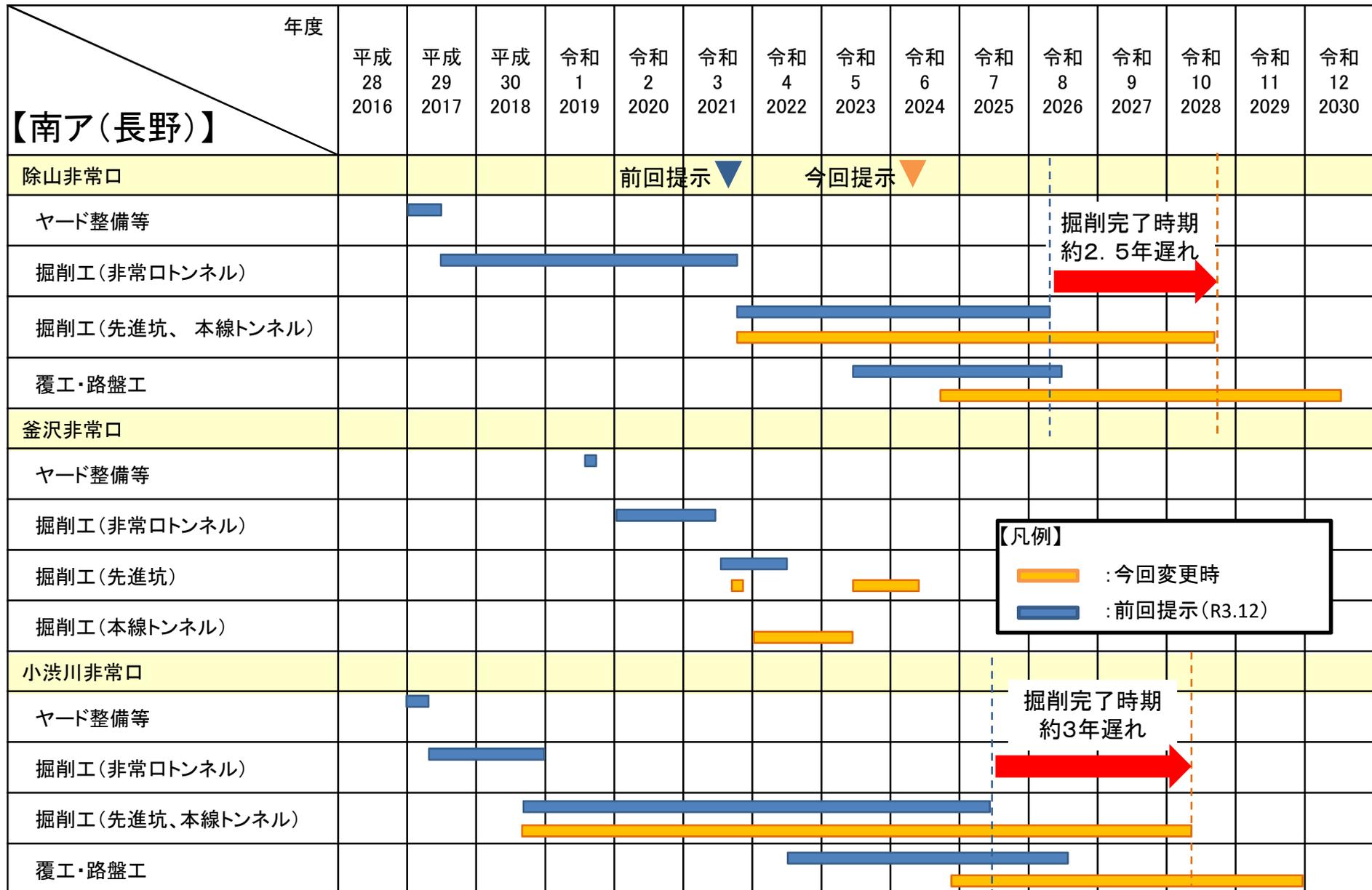
釜沢先進坑を品川方に進め除山先進坑に到達させます。(2024夏予定)
その後、除山本線トンネルに移り、品川方工区境まで掘削を進めます。

③小渋川本線トンネル掘削班

小渋川本線トンネルを品川方に進め釜沢本線トンネルに貫通させます。(2026夏予定)
その後、釜沢本線トンネルに移り、除山本線トンネル貫通まで掘削を進めます。
また、時期を見計らって名古屋方坑口を貫通させます。

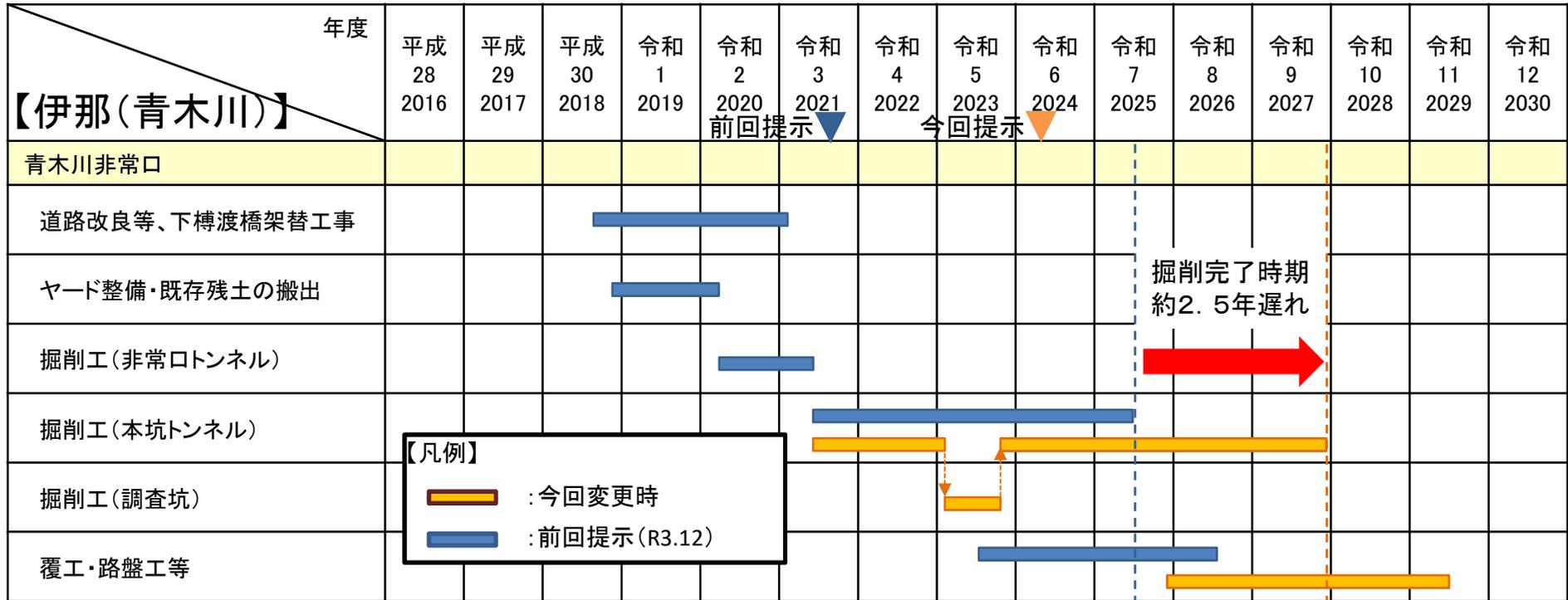
④釜沢-除山間先進坑 将来の避難誘導などを精査し、掘削の可否を検討しています。

工事工程の見通しについて



・工程は現時点の見通しです。

工事工程の見通しについて



【小渋川橋りょう、変電所】



・工程は現時点の見通しです。・小渋川橋りょうの工事工程に関しては、別途説明会を設けて説明します。

【工事工程遅れの要因】

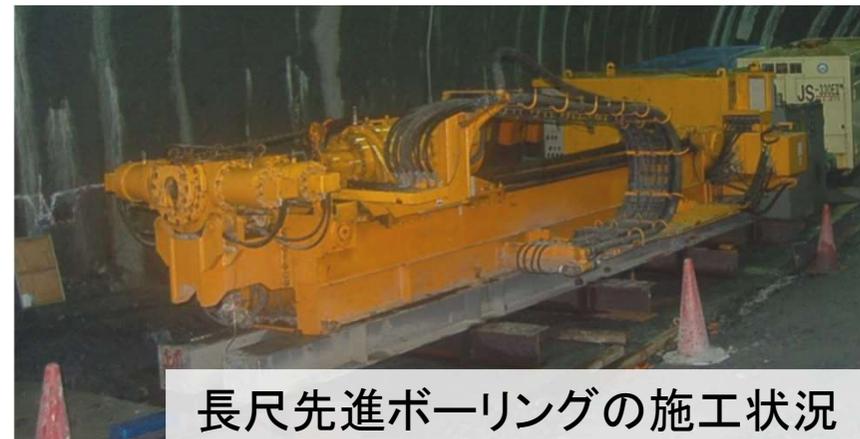
①地山不良区間の施工

青木川工区の中央構造線部、長野工区の蛇紋岩区間などの地山不良区間において、先進坑や調査坑の掘削から得られた地質データなどを踏まえて補助工法の実施や支保を二重にするなど、前回計画の想定よりも時間を要しています。



②未掘削区間の地山想定

これまでの先進坑の掘削実績および前方調査の結果等により、長野工区は今後の未掘削区間の地質の状況が従前の想定よりも悪いと判断しました。



③安全に係る対策の追加

切羽災害を防止し、より安全に施工するため全区間の鏡吹付け工の実施、1回の発破における掘削長の抑制を図っています。また、河川直下等においては制御発破や補助工法の追加施工を実施するなど慎重に掘削を進めています。



④覆工・路盤の計画見直し

覆工および路盤の施工において、前回計画時は相当数の作業班を同時投入することで工程を短縮する計画としていました。今回、前回計画時の作業員数の確保が難しいこと、コンクリート等の資材の供給能力がひっ迫していることなどを踏まえて再精査し、現実的な作業班の数で計画を見直しています。

精査の結果、

長野工区の掘削進捗は、現時点で前回計画の6割程度であり、未掘削区間の地質状況を踏まえて今後も同様の状況が続くと判断しました。

青木川工区は、現時点で中央構造線の掘削に向けた調査用トンネルを追加で施工したこと、現在進めている本坑中央構造線の掘削を慎重に進めており相当の時間を要していますが、今後は概ね前回計画通り進められると判断しました。以上より、各工区の工事完了時期の見通しは以下の通りとなります。

南アルプストンネル新設(長野工区)

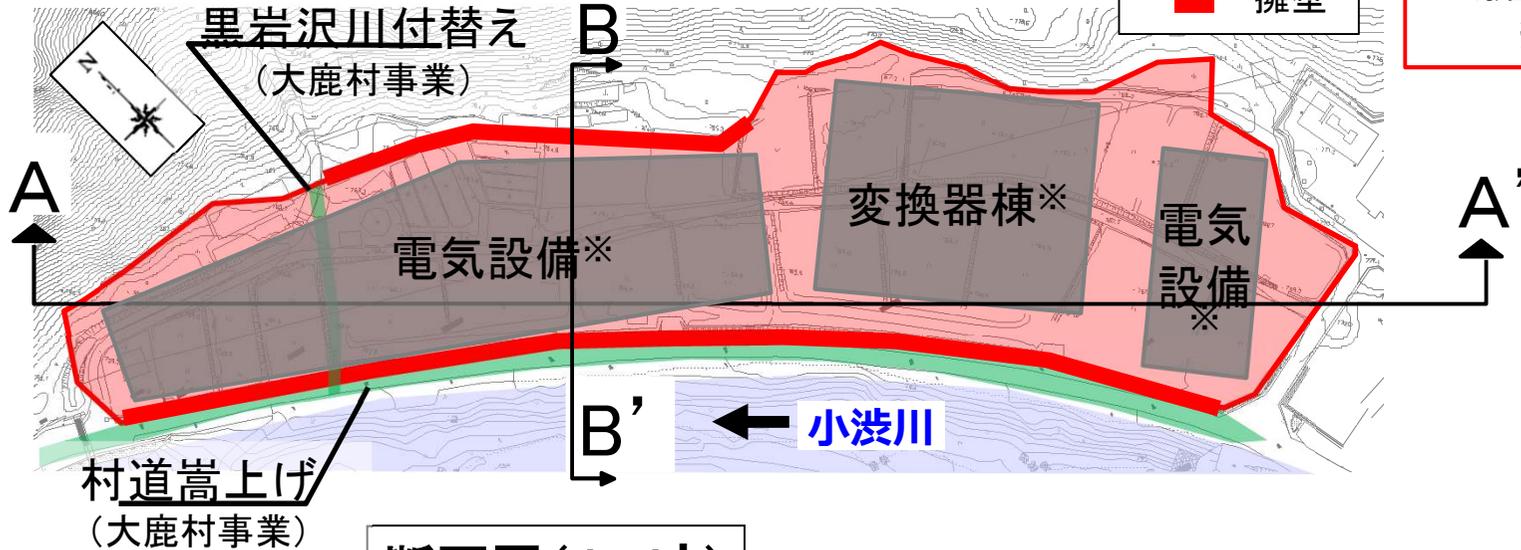
○掘削完了予定時期 2028年末頃 ○路盤完了予定時期 2030年夏頃

伊那山地トンネル新設(青木川工区)

○掘削完了予定時期 2027年度末頃 ○路盤完了予定時期 2029年夏頃

小渋川変電所 計画図

平面図



<凡例>

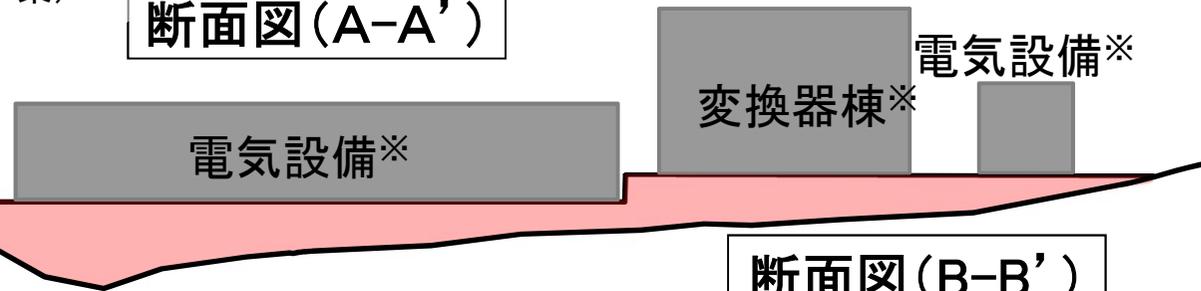
- 盛土
- 擁壁

計画面積：約2.2ha
盛土土量：約5万
(擁壁内中詰め土量：
約1万m³含む)

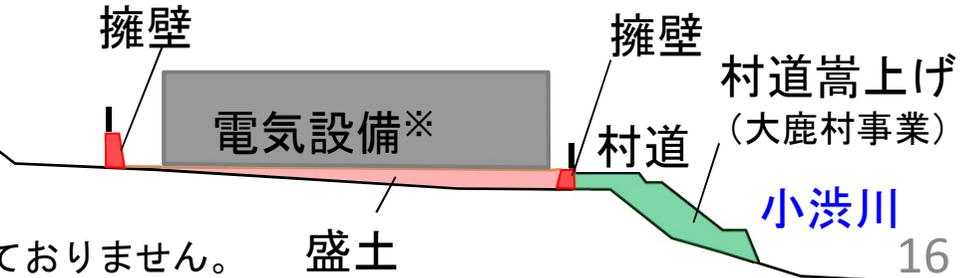
断面図(A-A')

標高(m)

780
770
760



断面図(B-B')



秋頃から着手し、今年度は小渋川側
擁壁工、村道嵩上げ工、黒岩沢川の
付け替え工を実施する予定です。

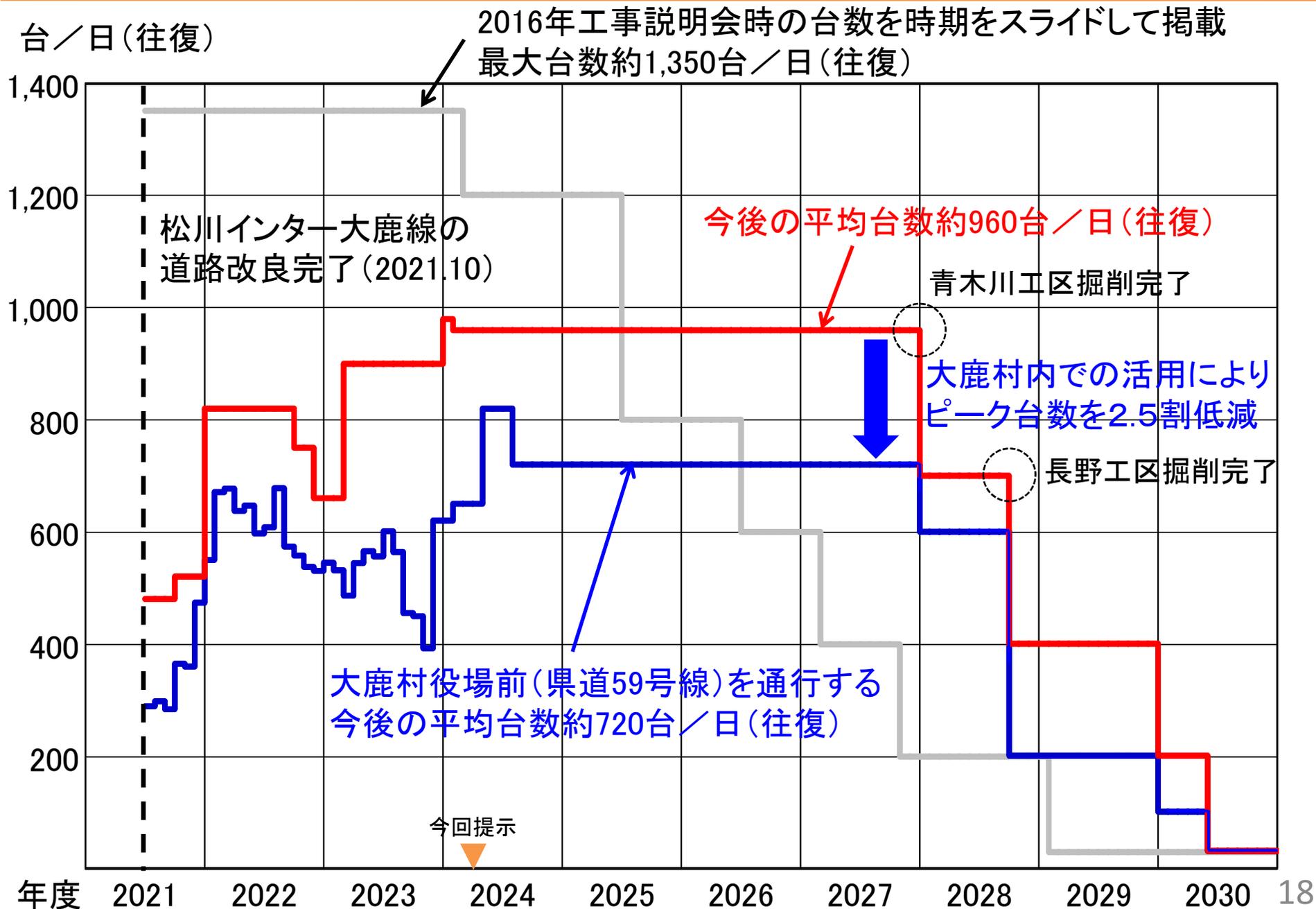
※本工事に電気設備や変換器棟に関わる工事は含まれておりません。

盛土

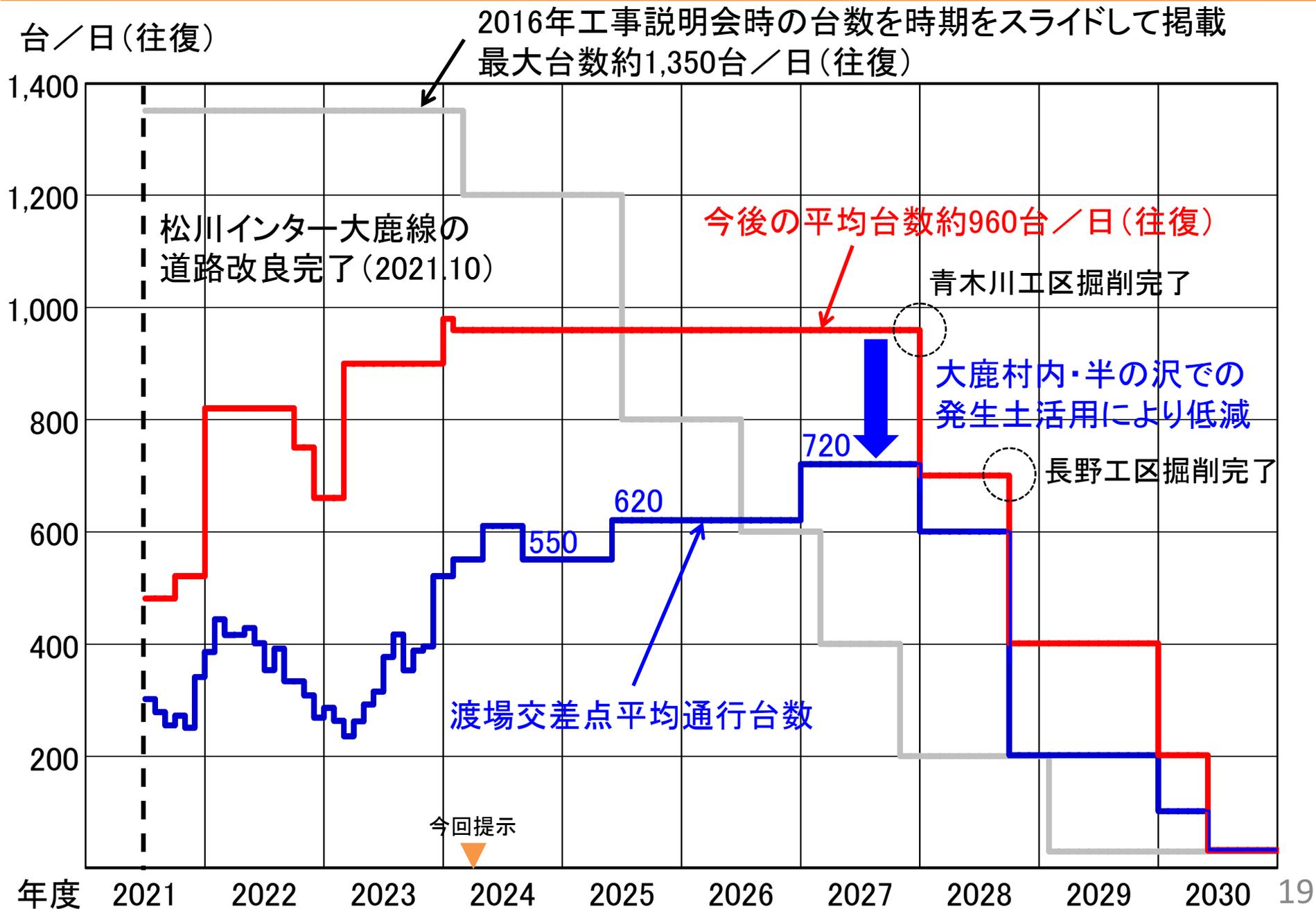
【工車用車両台数精査の前提条件】

- ① 鳶ヶ巣沢環境対策事業への発生土運搬を有効に活用し、県道59号線を通行する発生土運搬車両は土曜日を全運休として検討しています。

- ② 今回の変更工程にあわせて発生土運搬車両の平準化を図りました。
また、大鹿村内の発生土活用先(変電所、鳶ヶ巣沢、災害復旧工事等)を有効に活用し、大鹿村役場前(県道59号線)を通行する車両台数の更なる低減を図ります。



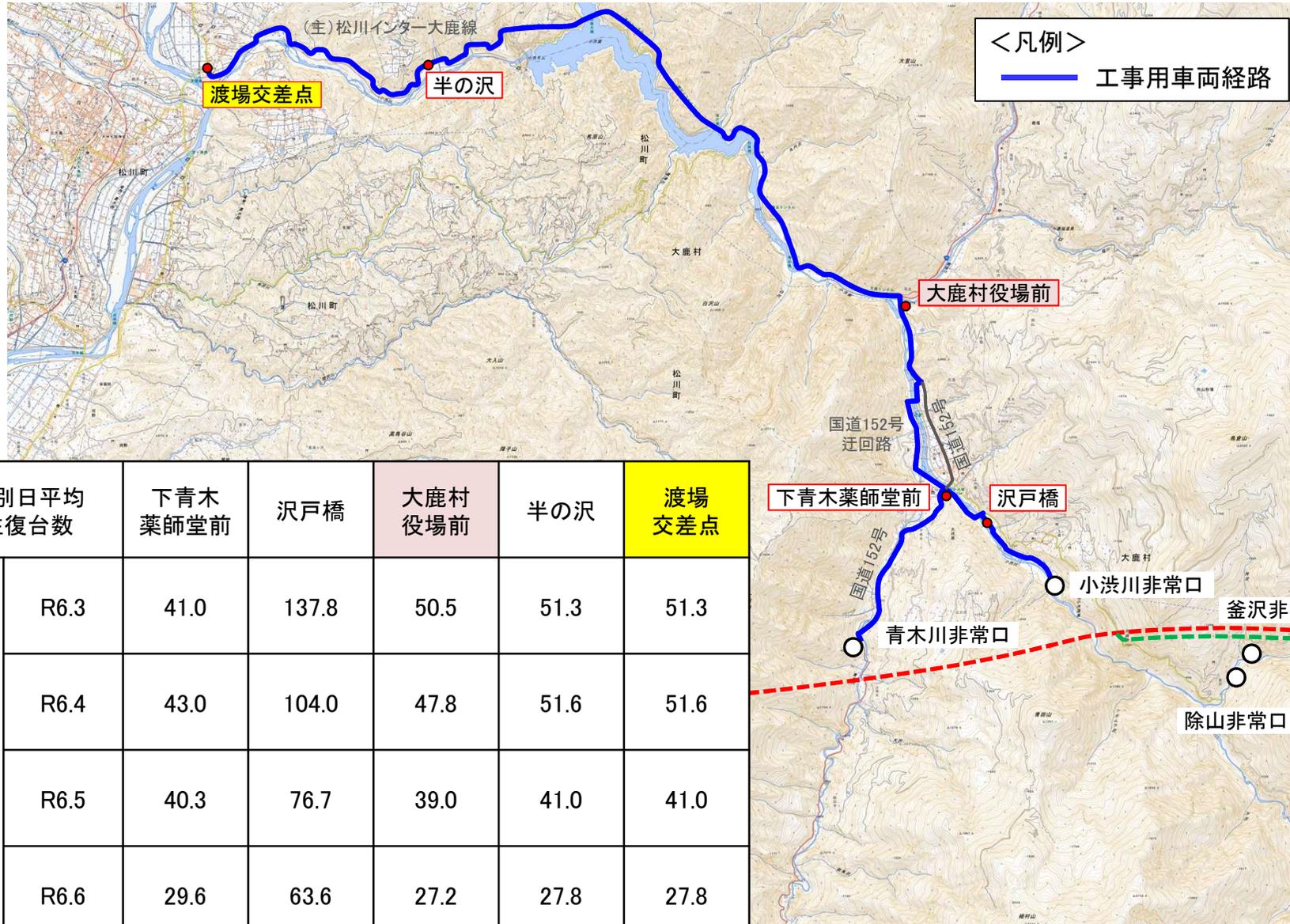
工事用車両の運行計画について(渡場交差点)



- ① 工事進捗および工程の見通しについて
- ② 工事用車両台数について
- ③ 環境測定について
- ④ その他

工事用車両通行台数の実績(大鹿村・中川村)

20240704 中川村
第37回対策協議会資料



月別日平均 往復台数		下青木 薬師堂前	沢戸橋	大鹿村 役場前	半の沢	渡場 交差点
資機材運搬車両 による工事	R6.3	41.0	137.8	50.5	51.3	51.3
	R6.4	43.0	104.0	47.8	51.6	51.6
	R6.5	40.3	76.7	39.0	41.0	41.0
	R6.6	29.6	63.6	27.2	27.8	27.8

※「月別日平均」とは、月延総台数を1月当りの工事稼働日で割り戻した数値です。

※ R6.6の台数は、6/15までの実績台数です。

発生土運搬車両台数の実績(大鹿村・中川村)

20240704 中川村
第37回対策協議会資料



月別日平均 往復台数		下青木 薬師堂前	沢戸橋	大鹿村 役場前	半の沢	渡場 交差点
発生土運搬車両 による	R6.3	66.6	220.7	287.3	287.3	287.3
	R6.4	108.9	328.9	437.8	437.8	437.8
	R6.5	139.9	351.0	490.9	490.9	490.9
	R6.6	157.6	334.4	492.0	492.0	492.0
半の沢道路改築事業 への発生土運搬車両	R6.3		0.0	0.0	0.0	
	R6.4		70.0	70.0	70.0	
	R6.5		1.2	1.2	1.2	
	R6.6		24.0	24.0	24.0	
鶯ヶ巣沢環境対策事業 への発生土運搬車両	R6.3		52.5			
	R6.4		14.2			
	R6.5		0.0			
	R6.6					



※「月別日平均」とは、月延総台数を1月当りの工事稼働日で割り戻した数値です。

※ R6.6の台数は、6/15までの実績台数です。

工車用車両通行台数の予定(渡場交差点)

20240704 中川村
第37回対策協議会資料

【往復台数】

		R6年7月		R6年8月		R6年9月	
		月別 日平均	日最大	月別 日平均	日最大	月別 日平均	日最大
資機材運搬		50	50	50	50	50	50
発生土運搬	三共地区公共施設整備事業 (中川村三共)	80	320	0	300	80	320
	新宮川岸地区土地改良事業 (駒ヶ根市中沢)	240		300		240	
	小和田地区基盤整備事業 (中川村小和田)	180	280	260	300	240	280
合計		550	650	610	650	610	650

※「月別日平均」とは、月延総台数を1月当りの工事稼働日数で割り戻した数値です。

- ① 工事進捗および工程の見通しについて
- ② 工事用車両台数について
- ③ 環境測定について
- ④ その他

渡場地区における環境測定について

今後の工事用車両の本格的な通行に先立つ現況把握を目的として渡場地区において環境測定を実施しています。

○測定項目

- ・ 大気質(窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の濃度)
- ・ 騒音
- ・ 振動

○測定期間

2018年11月から通年測定



騒音・振動
測定機器

大気質測定ハウス

測定箇所

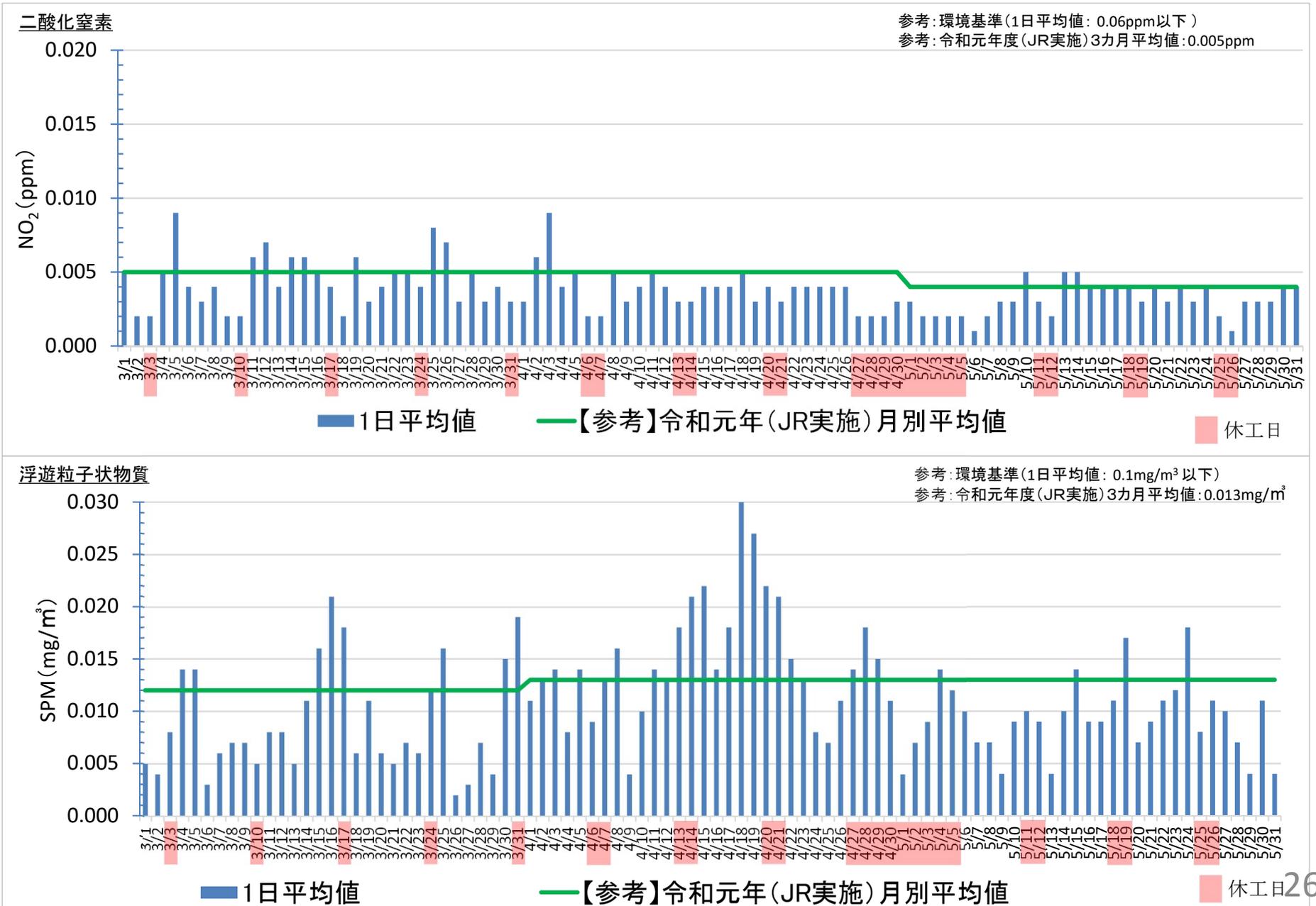


騒音・振動
測定機器

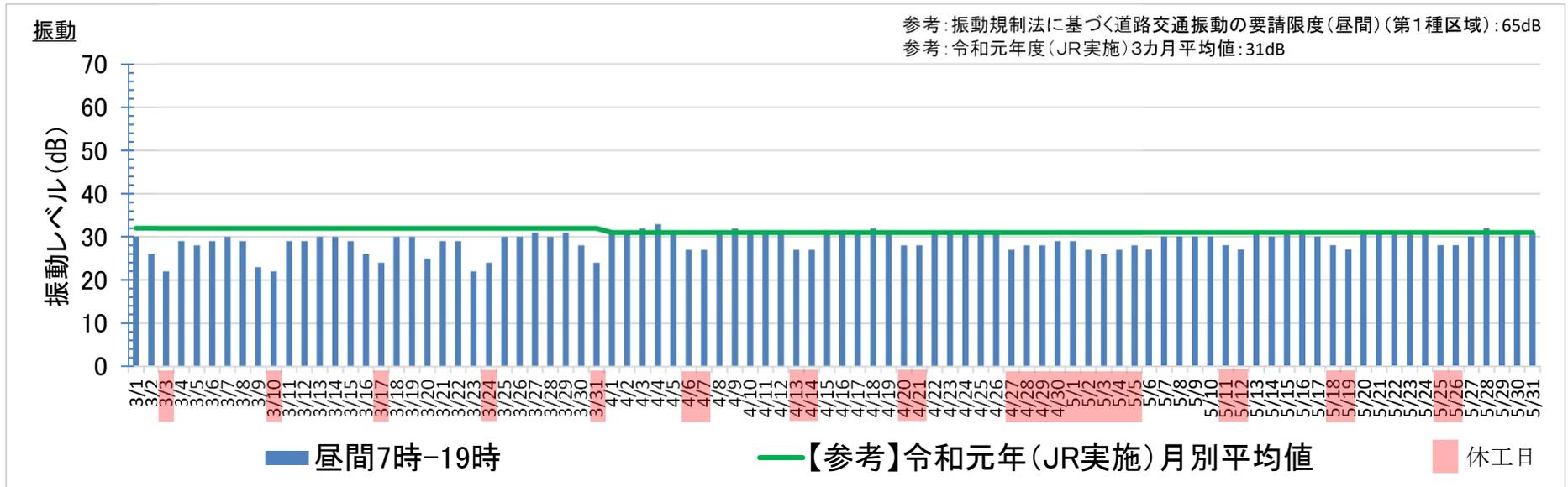
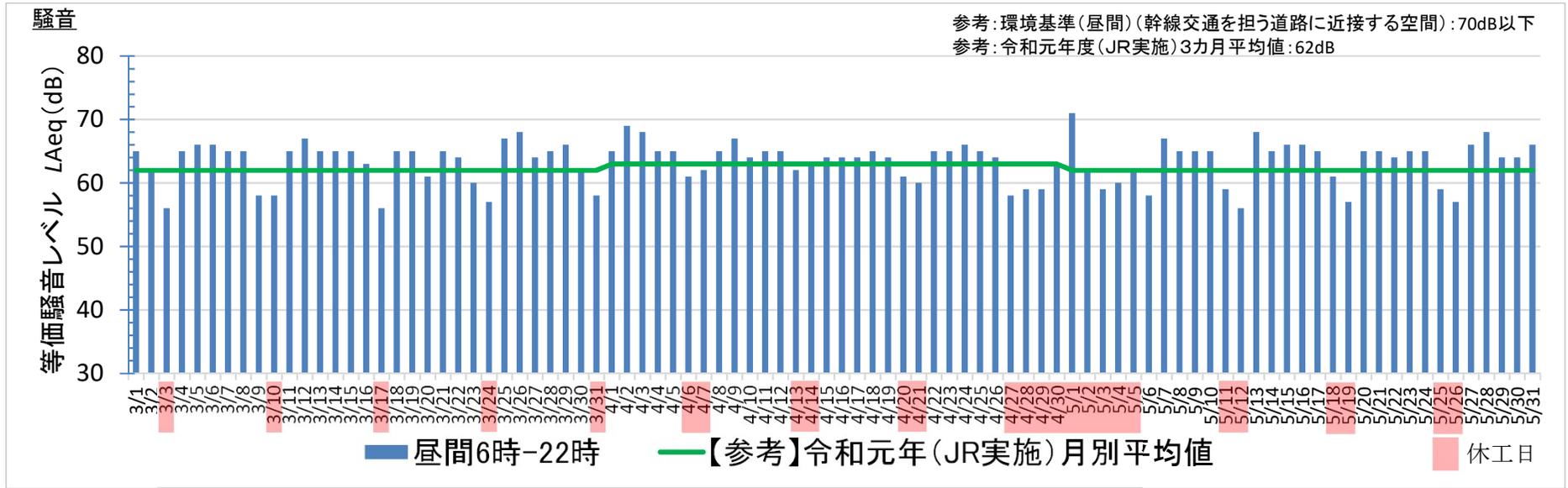


大気質測定
ハウス

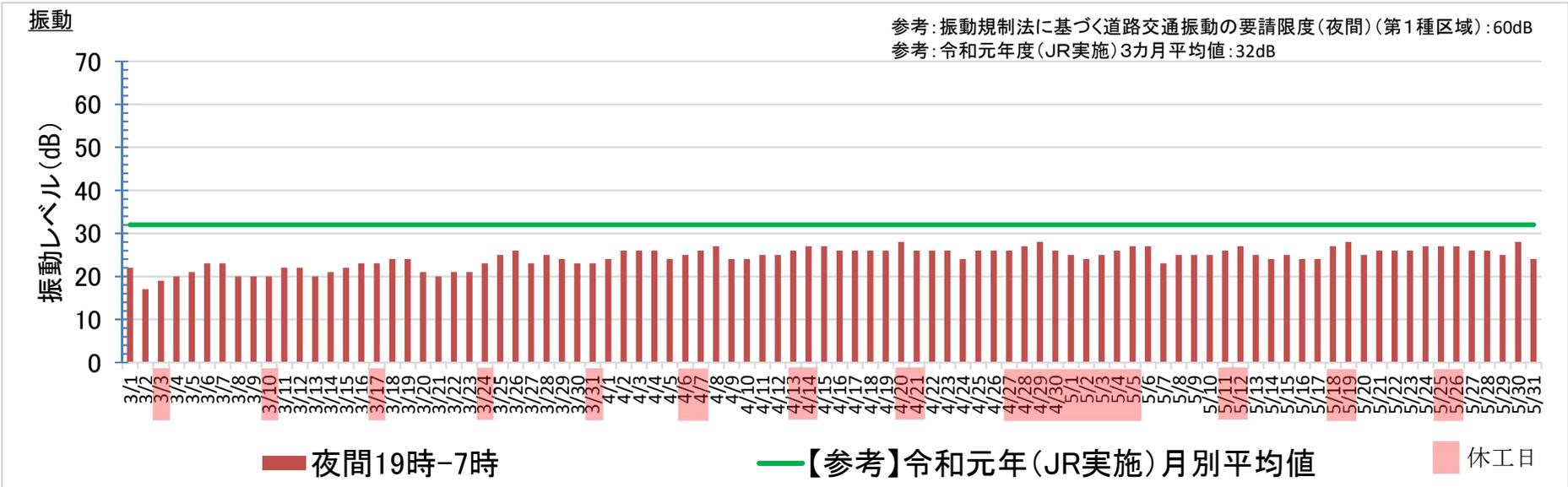
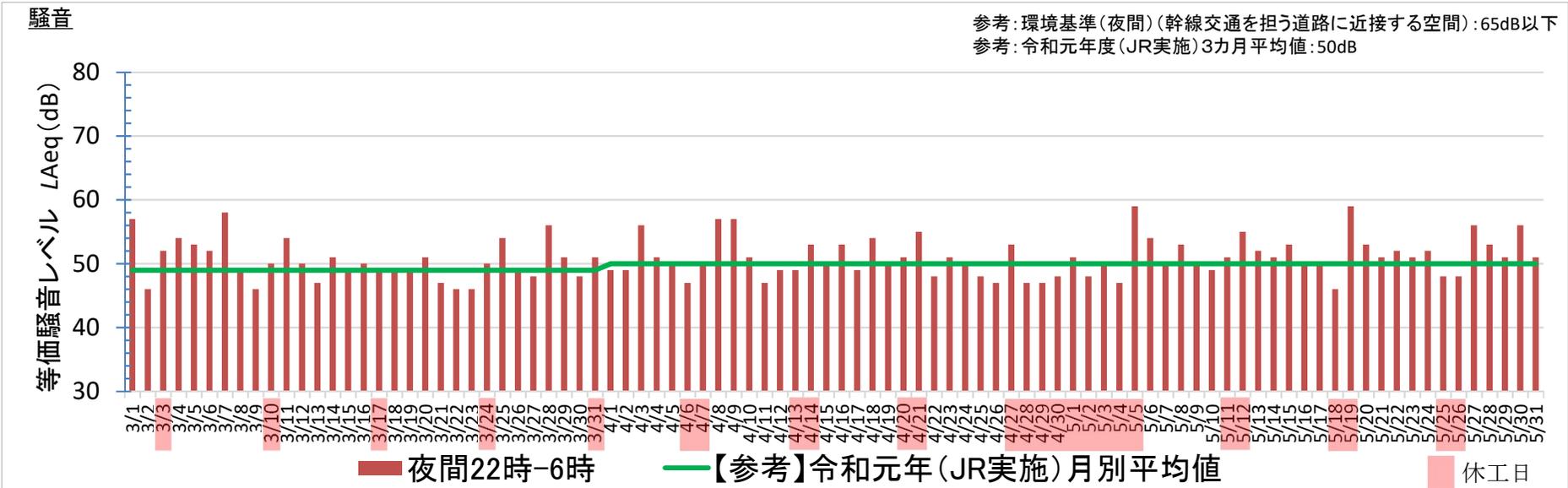
渡場交差点における環境測定結果(3~5月)



渡場交差点における環境測定結果(3~5月)



渡場交差点における環境測定結果(3~5月)



渡場地区における環境測定(追加)について

渡場地区からのご要望を受けて、発生土運搬ルート沿道環境の状況把握を目的として、今後、定期的に環境調査を実施してまいります。

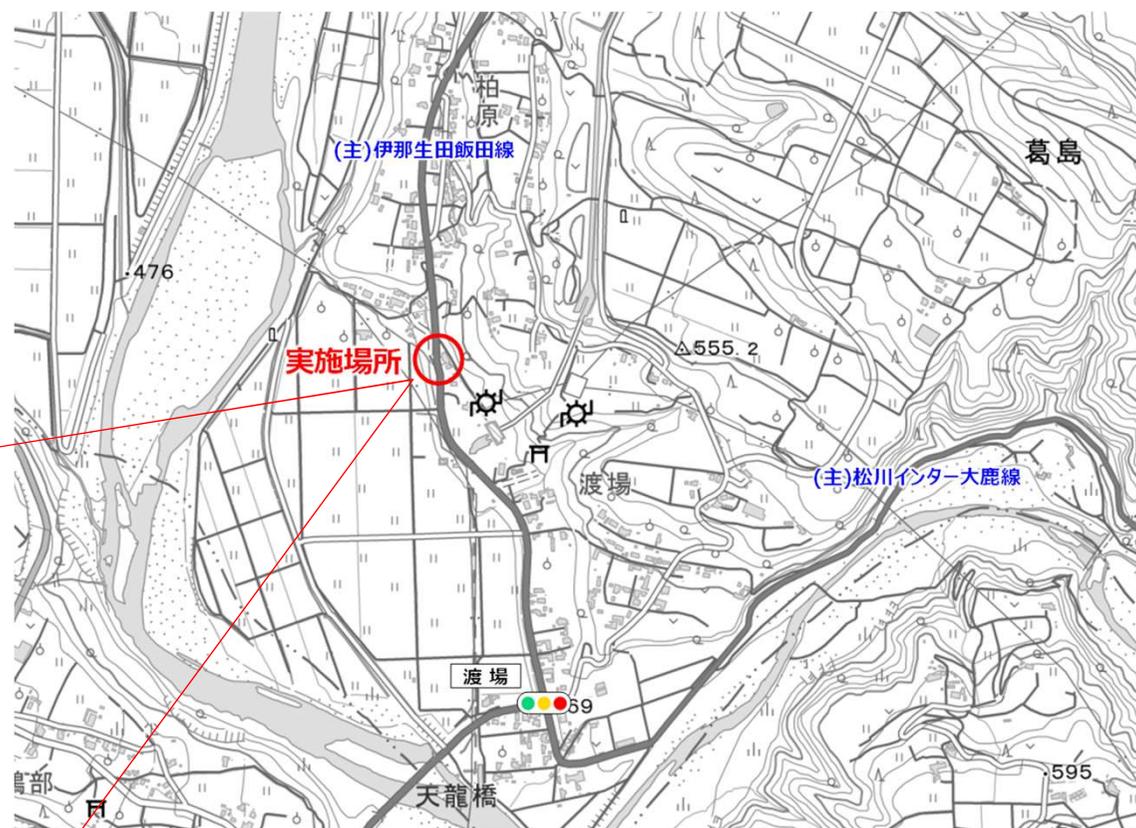
○測定項目

- ・ 大気質
- ・ 騒音
- ・ 振動

○測定頻度

半年に1度

(初回調査:2024年6月)



- ① 工事進捗および工程の見通しについて
- ② 工事用車両台数について
- ③ 環境測定について
- ④ その他

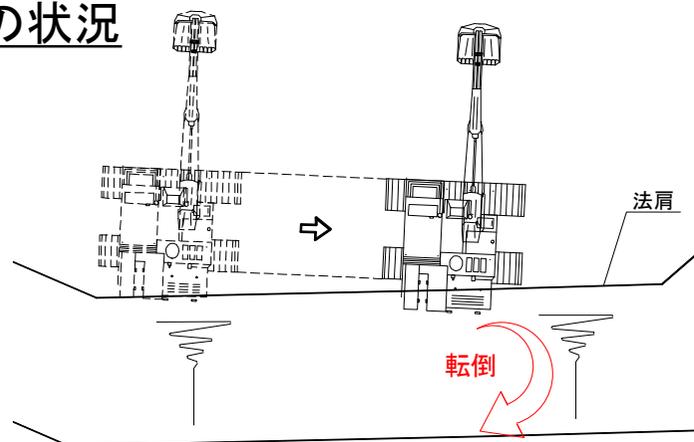
2024年5月16日(木)、主要地方道松川インター大鹿線道路改築事業のうち、長野県と当社の協定に基づき工事共同企業体が施工している盛土造成工事のヤード内で発生したバックホウ転倒事故について、工事共同企業体において、以下の安全対策を講じることとしました。

今回の原因は、バックホウ運転手が移動時に進行方向を目視確認しなかったため、法肩の位置を把握できていなかったことでした。

対策として以下を行いました。

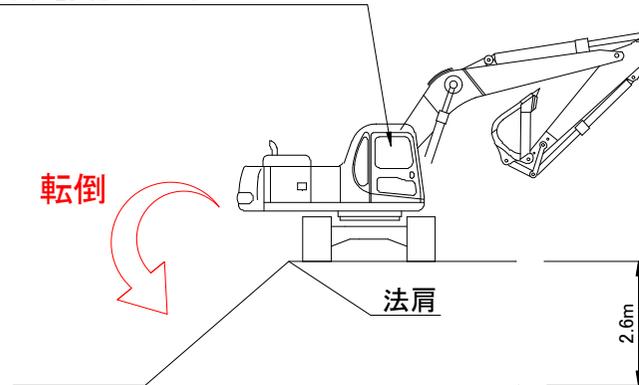
- ①作業に応じた適切なキャタビラの向き、法肩との離隔を重機作業計画書で具体的に指示をする。
 - ②バックホウ運転手は法肩付近で作業する際、法肩との離隔および進行方向を目視確認する。
- 今後とも安全第一で工事を推進してまいります。

○事故の状況



平面図

移動時に進行方向を目視確認しなかったため、法肩の位置を把握できていなかった



断面図

- 4/12中川東小学校の全校児童を対象に『交通安全教室』を開催しました
- 交通安全教室では、大型車の特性(死角・内輪差等)を学んでもらい、児童の皆様・事業者双方の交通安全意識の醸成を図りました
- 引続き、工事の安全、環境の保全、地域住民の皆様との連携を重視して、事業を進めてまいります



死角体験の様子



内輪差講習の様子

工事カレンダー・お問い合わせ先

20240704 中川村
第37回対策協議会資料

- 今後の工事予定は、別紙「工事カレンダー」を参照
- トンネル坑内での地質調査、ヤードでのベルトコンベア設置等の作業は、日曜日にも実施することがあります。

【お問い合わせ先】

JR東海	東海旅客鉄道(株) 中央新幹線長野工事事務所(大鹿分室) (住所)長野県下伊那郡大鹿村大字大河原2645-5 (電話)0265-39-2975
南ア(長野工区) 鹿島建設・飛島建設・フジタJV	中央新幹線南アルプストンネル新設(長野工区)工事共同企業体事務所 (住所)長野県下伊那郡大鹿村大字大河原2656-3 (電話)0265-39-1071
伊那山地(青木川工区) 飛島建設・奥村組土木興業JV	中央新幹線伊那山地トンネル新設(青木川工区)工事共同企業体事務所 (住所)長野県下伊那郡大鹿村大河原1355-5 (電話)0265-39-1851

※ 受付日時：土・日・祝日・ゴールデンウィーク・お盆・年末年始を除く平日の9時～17時

主要地方道松川インター大鹿線道路改良工事 位置図

令和6年7月4日資料
長野県飯田建設事務所

資料2

事業概要

●実施中の事業

- ①道路改良事業:葛島 関係機関と協議中
- ②道路改良事業:二軒屋 調査・設計、道路拡幅工事(松川町側)
- ③道路改良事業:半の沢 盛土造成工事
- ④防災対策事業:四徳大橋西 設計
- ⑤道路情報提供設備:西下トンネル~東山トンネル 道路情報カメラ5基設置(接続工事中)
東山トンネル 電光表示板3基設置(施工完了)
- ⑥トンネル事業 :落合トンネル トンネル工事中

○その他工事

- ・法面工事:半の沢(実施中)
- ・修繕工事(橋梁補修):松除3号橋、こいけどう橋(R6年度内施工予定)

○主要地方道松川インター大鹿線道路拡幅工事に関する基本協定書(H28.6.2)に基づく工事

- ・区間1 : 道路拡幅工 L=295.3m 令和3年9月27日供用開始
- ・区間2 : 道路拡幅工 L=118.8m 令和3年6月21日供用開始
- ・区間3 : 道路拡幅工 L=183.0m 令和3年8月31日供用開始
- ・区間4 : 道路拡幅工 L=230.7m 令和3年9月27日供用開始
- ・区間5 : 道路拡幅工 L=244.0m 平成31年3月28日供用開始

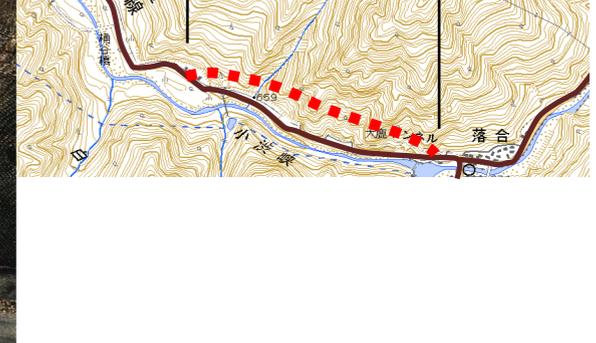
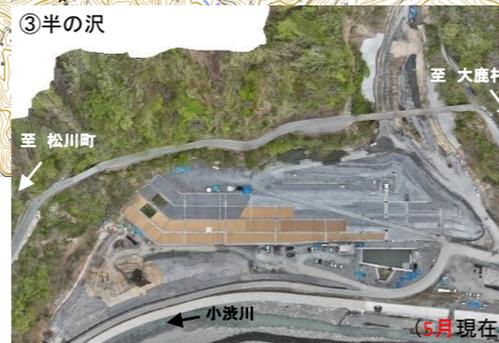
○主要地方道松川インター大鹿線道路トンネル工事の施行に関する協定書(H28.3.14)に基づく工事

- ・西下トンネル : トンネルL=878m 平成30年12月15日供用開始
- ・東山トンネル : トンネルL=1,201m 平成31年3月28日供用開始



Legend:

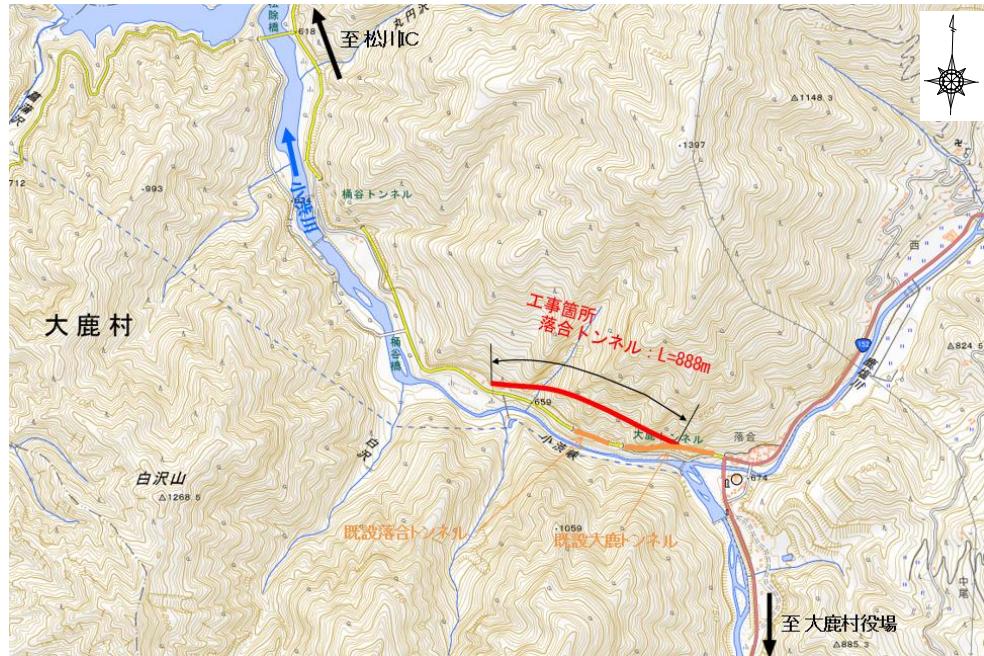
- : 工事完了箇所 (Completed work area)
- : 施工中箇所 (Work in progress area)
- : 防災工事計画箇所 (Disaster prevention planning area)
- : 安全対策工事完了箇所 (Safety countermeasure completed area)



(主)松川大鹿線 トンネル工事(落合)

令和6年7月4日資料

◆工事箇所・範囲のご案内



◆工事概要

工事場所：長野県下伊那郡大鹿村落合地先
 工事内容：トンネル工（NATM工法）L=888.0m W=6.0(7.0)m
 工事期間：令和5年7月7日～令和8年6月22日
 施工業者：熊谷・浅川・吉野特定建設工事共同企業体

◆工事に伴う交通規制等について

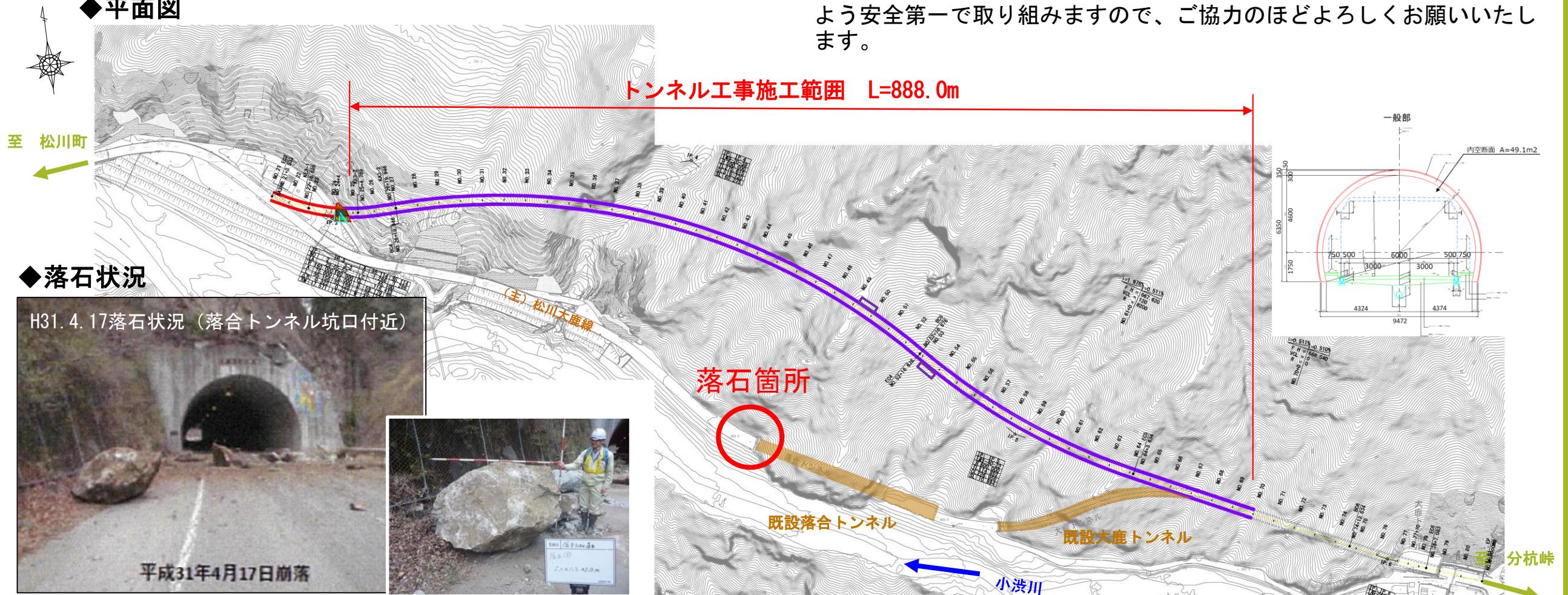
工事は現在、松川町側坑口部の伐採及び落石対策を実施しています。今後、ヤード造成を行った後にトンネル掘削に着手していきます。（トンネル掘削：令和6年7月頃を予定）

今回のトンネル工事では、途中で既設の大鹿トンネルに擦り付ける計画となっており、擦り付け部の施工を行う際には片側交互通行、一時的な夜間全面通行止め等の規制を行います。

また、トンネル工事に伴う発生土は大鹿村内への運搬を予定しており、リニア工事や砕石組合等と十分に調整を図ります。

通行される皆様にはご不便をお掛けしますが、よりよい道路ができるよう安全第一で取り組みますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

◆平面図



◆落石状況

H31.4.17落石状況（落合トンネル坑口付近）

